

RECURRENT EDUCATION

仕事で求められる能力を磨くりカレント教育企画

定員10名

受講無料
今回限定

中小企業経営人事労務・衛生／保健管理者向け
事業場のメンタルヘルス対策の向上



2026年 2月28日（土） 3月1日（日）

講師

日本福祉大学 福祉経営学部教授 青木聖久先生

日本福祉大学 社会福祉学部准教授 藤井涉先生

株式会社スノーム 代表 白石みどり（看護師、公認心理師）

受講対象

メンタルヘルス対策で休職者数を減らしたい中小企業の経営管理者の方
メンタル不調者の対応に困っている人事労務・衛生・産業保健担当者

学び

1.自社のメンタルヘルス対策の見直し

ご自身の事業場で生じているメンタルヘルスの課題について、改めて振り返ります。
メンタルヘルスは従業員の健康の問題であり、休職・復職、復職プログラム等の社内ルールや対応の課題を見直します。

2.メンタル系疾患の理解と対応のヒント

職場でよく生じるメンタルヘルス上の課題を学びます。グループワークで、他社の担当者の問題意識や課題解決について共有し、自社の課題を更に振り返り、対策のヒントを得ていき、将来自社のメンタルヘルス対策の理想的な姿をイメージします。

3.D&Iの視点で両立支援と合理的配慮の基礎

経営理念や事業価値として、ダイバーシティ＆インクルージョンの価値観を持つことの大しさが重要とされる時代になりました。障害者雇用など、精神的な健康問題と仕事の両立が必要な方と一緒に働くために必要な知識を専門家から学びます。

4.メンタルヘルス対策のリスク対策と改善案

自社のメンタルヘルス課題の取組のなかで、現場で生じている精神的な健康問題を直面して考え、職場で生じるリスクを検討します。
得た学びを通して、対策を具体的に考え、復職プログラムや休職要件等の見直し、具体的な社内での展開方法まで検討します。

*規則・規定を変えるのは困難ですが視点を持つことが大切です。

プログラム

気軽な服装でお越しください。お昼ごはんは各自ご用意ください。
可能であれば、自社の就業規則で休職・復職に関する事前ワークシートに記載して
ください。ご自身のPCもしくは記載するメモ用紙等ご持参ください

	時間	テーマ	講師
2/28 (土)	10: 00-12: 00	安全配慮義務と自己保全義務と就業規則を振り返る	株式会社スノーム 白石みどり
	13: 00-15: 00	労働とメンタルヘルスに関する疾患の理解 抑うつ・不安	株式会社スノーム 白石みどり
	15: 15-17: 15	精神疾患と労働の両立支援	日本福祉大学 福祉経営学部教授 青木聖久先生
3/1 (日)	10: 00-12: 00	労働とメンタルヘルスに関する疾患の理解 神経発達症	株式会社スノーム 白石みどり
	13: 00-15: 00	合理的配慮について	日本福祉大学 社会福祉学部准教授 藤井涉先生
	15: 15-17: 15	学びを活かして 自社のメンタルヘルスに関するルールを再構築してみましょう	株式会社スノーム 白石みどり

名古屋市立大学 桜山キャンパス

場所

看護学部棟3F 303教室

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

申込方法

申し込みはこちら



桜山(川澄)キャンバスへの交通アクセス



お問合せはこちら



主催

文部科学省リカレント教育エコシステム構築支援事業
中部圏リカレント教育プラットフォーム（事務局：名古屋市立大学）